

# 足尾砂防通信

## 足尾に生きる人々 〜第四回〜

“足尾にゆかりのある人物”を紹介するコーナー「足尾に生きる人々」。第4回は足尾のライフライン「わたらせ渓谷鐵道」(以下わ鐵)の代表取締役社長である樺澤 豊さんです。

近年では廃線ツアーに体験植樹をタイアップするなど、様々なアイデアでわ鐵沿線を盛り上げたこと、砂防事業や土木の説明はあまり聞くこと

ができないので新鮮だったと参加者は言っていました。

ツアーに植樹を組み込んだきっかけは

お客様に松木溪谷の奥に入ってもらい、昔は山が赤茶色だった箇所が今は緑になってきた様子を直接見てもらい、もう二度

と公害を起こさないよう次の世代に伝えられるようなコンセプトで植樹を行っています。また、環境だけを目的としたツアーをするより、廃線ツアーと共に企画することで環境に対して、より興味を持ってくれる方々が

増えるのではないかといいのがありますね。わ鐵にとって、足尾地区とは

足尾は鉄道の終点でもあり、わ鐵の原点でもあります。観光資源が多くあるため、今後マイペンツや話題を発信したり、グッズを販売するなど行っていきたいと思っています。今後は群馬県側からだけでなく、日光からのお客様をどれだけ集客できるかが鍵ですね。各駅に降りてもらって、沿線に観光客がお金を落とすことによって、沿線に観音客が巻き込んで行きたいと思っています。また、運転免許自主返納者には年齢・居住地関係なく運賃が半額になる制度もあるので、地

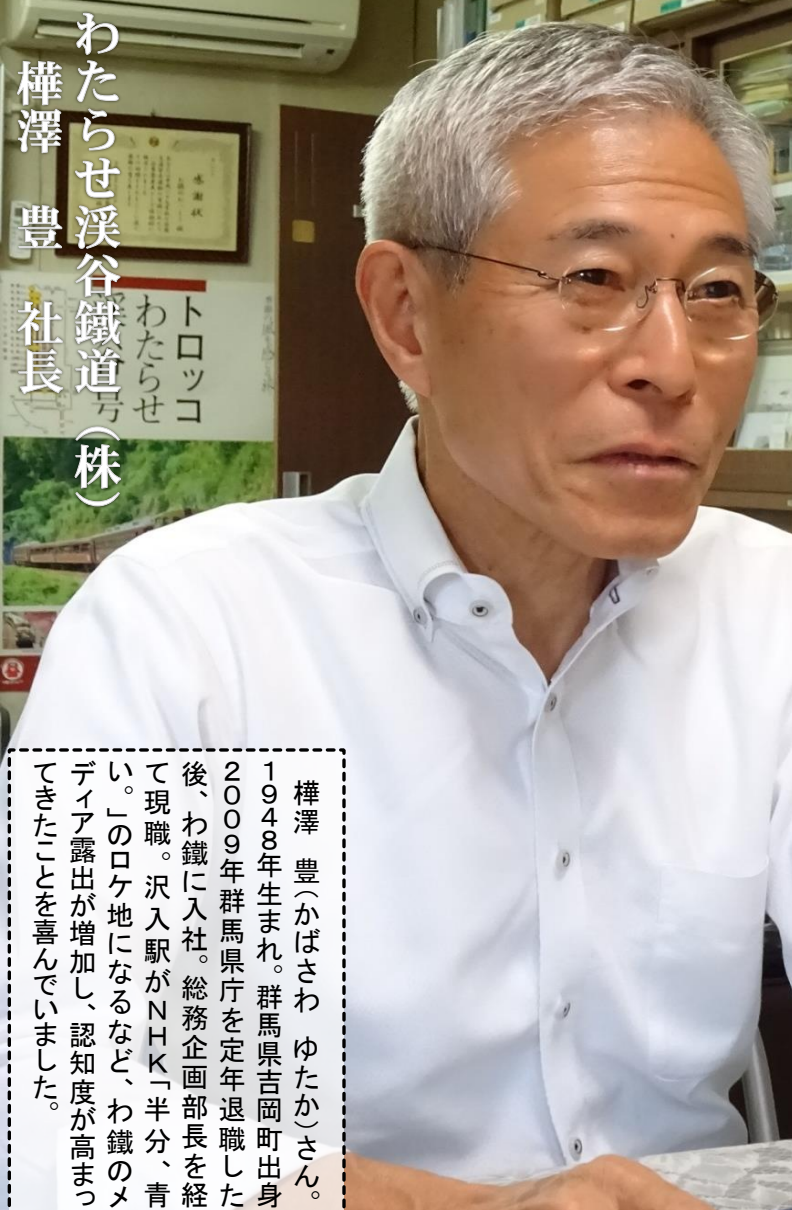
域の足としても観光の足としてもご利用下さい。

渡良瀬川沿いを走るわ鐵にとって砂防とは

土砂災害は直接沿線に関わってくる部分なので、地味ですが、砂防は無くしては困る存在だと感じます。たまに山から流れ出てくる砂で線路が埋まることはあるのですが、砂防事業のおかげでこの程度で済んでいるのかなと。

### 今後について

今後も廃線ツアーを通し、砂防に従事している方々の苦勞を伝えることができたいと思います。また、車輪の「輪」、平和の「和」、話題の「話」、環境の「環」といったわ鐵の4つの「わ」を大切にしていきたいと考えています。



わたらせ渓谷鐵道(株) 樺澤 豊 社長

樺澤 豊(かばさわ ゆたか)さん。1948年生まれ。群馬県吉岡町出身。2009年群馬県庁を定年退職した後、わ鐵に入社。総務企画部長を経て現職。沢入駅がNHK「半分、青い。」のロケ地になるなど、わ鐵のメディア露出が増加し、認知度が高まってきたことを喜んでいました。



提供:わたらせ渓谷鐵道(株) 毎年恒例冬のイルミネーションも今年はい更にバージョンアップを行うとのことです。



樺澤社長就任当初約20種類ほどだったわ鐵グッズは現在約150種類ものバリエーションに。売り上げも好調!

## “わ鐵” 廃線ツアーは大盛況でした

9月1日、8日に行われた「わたらせ渓谷鐵道」主催による廃線ツアーは両日あいにくの雨でしたが、参加者合計60人以上と大盛況でした。国土交通省の職員もツアーに同行し、「足尾砂防堰堤」などの砂防施設を間近に見ながら、国土交通省が行っている砂防事業について説明を行い、最後には体験植樹も行って頂くなど、足尾の環境保護について啓発活動を行うことができました。当日の様子を写真でお伝えします。



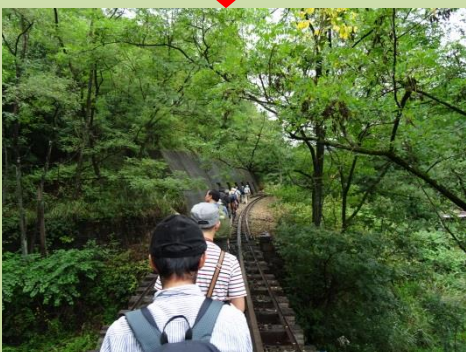
①足がすくむほどの鉄橋を徒歩で通過



②懐中電灯を持ち、トンネルの中へ…



③樺澤社長自ら見所を案内しました



④約1kmの廃線敷を歩き続けます



⑤参加者の方々は砂防事業も興味津々



⑥大勢の方々に植樹をして頂きました



⑦小さな子供達も頑張っています



⑧わっしーくんプレートをつけて完成！

# 働き方改革で建設業の未来を明るく！！

協力：中村土建(株)

近年「一億総活躍社会」に向け、『働き方改革』の実現が必須とされ、特に長時間労働問題については是正されるべき大きな問題とされています。その中で足尾砂防出張所管内の工事施工業者も『働き方改革』に向けて様々な取り組みを行っています。今回号では、「中村土建(株)」の方々が改革に向けてどのような取り組みを行っているか紹介します。

## Q. 働き方改革についての取り組みは？

当社の休日取得カレンダーを基に、作業所でも週休2日制を採用することで、『働き方改革』を実現するべく、**週休2日相当の休日取得100%**を目指し取り組んでいます。



達成率を数値化  
(見える化)にして  
一目瞭然！

日	曜	記	事	16	日	休
1	日	休息		17	日	休
2	月			18	月	休
3	火			19	火	休
4	水			20	水	休
5	木			21	木	休
6	金			22	金	休
7	土			23	土	休
8	日			24	日	休
9	月			25	月	休
10	火			26	火	休
11	水			27	水	休
12	木			28	木	休
13	金			29	金	休
14	土			30	土	休
15	日			31	日	休

工事看板に工期内の休日取得日予定カレンダーと取得状況をリアルタイムに更新！

あらかじめ月間行事予定に“休工”と記入することで、作業所一体となって週休2日 を意識づけています。

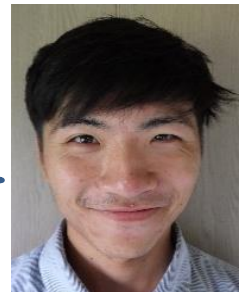
## Q. 週休2日における作業所での反応は？

あらかじめ休日が分かっているため作業員から、『今度の土曜日が休みなので会社に気兼ねなく、孫のピアノ発表会を見に行ける。』や『今までは、土曜日に地域ボランティアがあった場合はなかなか参加できなかったが、今回は参加できる。』、『育成会の行事に今年は子供と参加が出来る』等の嬉しい言葉が貰えました。

今までおこなっていなかった週休2日制ですが、仕事とプライベートを分けることにより、1日を家族サービス、1日を自分の時間等にすることで、**良いリフレッシュ効果や仕事以外の会話など良いコミュニケーション**が得られています。

建設業は、根強く‘3K’『きつい・汚い・危険』のイメージがありますが、建設業は生活の根幹に関わっており、とても重要な役割を果たしていると思います。昨今は、技術の進歩によりコンピューターを駆使する事で労力を大幅に削減し安全で迅速な作業や、ドローンを使用し測量する事で急傾斜地での作業を無くし、安全に作業することが出来ています。日々技術が進歩することで、建設業が魅力ある職業の一つであると自負し、第一線で挑戦できる喜びを感じ業務に励んでいます。

若手技術者の声



## 【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

※H30.9.1 8時時点の情報です。

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H29松木川一号砂防堰堤改築工事	松木	H29.11.18 ~ H32.3.27	(株)浜屋組
2	H29久蔵口山腹基礎工事	久蔵	H30.4.1 ~ H31.1.31	中村土建(株)

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所  
〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17  
Tel 0288-93-2151 fax 0288-93-4087  
渡良瀬川河川事務所ホームページ  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

